

Press Release

2019 年 銀座を彩る「資生堂 冬のイルミネーション」を点灯

～資生堂銀座ビルを彩る煌きの ROUGE2019～

資生堂は、本社社屋「資生堂銀座ビル」(東京都中央区銀座 7-5-5)の植栽に、年末シーズンの銀座を彩る「資生堂 冬のイルミネーション」を2019年11月22日(金)から12月28日(土)まで点灯します。

1999年以来、19回目※となる今年度のテーマは「煌きの ROUGE(ルージュ)2019」です(「ROUGE」は仏語で「赤」を意味)。全長約45メートルのイルミネーションが、資生堂創業の地「銀座」の年末を華やかに彩ります。当イルミネーションでは、約37,000球のLED電球を美しく輝く宝石のルビーに見立て、資生堂のコーポレートカラーである「赤」を表現しています。また、フランス高級レストラン「ロオジエ」のエントランスに佇む高さ約8.5メートルの2本の樹木(樹種:レイランディ)には、資生堂(SHISEIDO)の頭文字である「S」をかたどるように電球が点滅するプログラムを施し、赤の「煌き」に軽快なリズムを与えます。

毎年ECO対応を実施しており、使用する全ての光源はLEDで、使用電源は通常の10分の1の容量である合計1,500W以内です。LED光源は熱が発生しないことから、植物や樹木への影響を抑えます。

※本社社屋立て替えのため、2011年・2012年の2年間は休止

【イルミネーションの概要】

点灯期間	2019年11月22日(金)～12月28日(土)
点灯時間	期間中毎日 16:30～24:00
樹木の高さ	約8.5メートル
樹木の樹種	レイランディ
電球の数	約37,000球

なお、同時期に資生堂銀座ビルのショーウィンドウでは、同ビル2階で開催中の「資生堂唐草原画展」にあわせ、「あたらしい唐草」をテーマにしたアート作品、唐草のオブジェ・映像を展示しています。

※展示期間 2019年10月15日(火)～2020年1月17日(金)

【ご参考】2019年 資生堂 冬のイルミネーション(イメージCG)

